

苗上手 アクセル&ブレーキ 使い方Q&A

<水 稲 編>

Q1 苗上手は、いつ使うと効果的ですか？

答： いちばん使っていただきたいのは、1～1.5葉期に苗上手ブレーキ 200倍液の散水です。根張り優先の腰の低い苗ができます。それ以降は、苗の生育を見て、随時使ってください。

(販売マニュアル参照)

Q3 施用後、水をかけてもいいですか？

答： かけてもかまいません。ただし、過剰な水量の場合は、肥料成分が無駄に流れてしまいますので、苗箱 1枚あたり 500～600cc ぐらいにしてください。

Q5 苗上手アクセルとブレーキを混ぜて同時に使ってもいいですか？

答： 混用は、問題ありません。ただし、それぞれ 400倍液にしたものを混ぜてください。

Q7 施用後の注意点は？

答： 作業は、早朝もしくは午前中に行ってください。散水量は、200倍液を苗箱1枚あたり500ccが目安です。ハウス内であれば、施用後に換気も必要です。温度の上がりすぎに注意してください。

Q2 すぐに効果は見えますか？

答： 2～3日で効果が現れます。ブレーキを使った場合は、葉がピンと立ち、葉色が適正になります。そういう姿であれば、根張りも良いはずです。

アクセルを使った場合は、葉色が増し、葉にツヤが戻り、元気な姿になります。2～3日後に効果が確認できなければ再び施用してください。

Q4 施用後、どのくらいの間 効果がありますか？

答： 概ね7～10日ぐらいです。ただし、培土の栄養分によって差はあります。葉にツヤがあり、ピンと立っていること、細かい根までしっかりあることが健全な姿です。

Q6 農薬との混用は、できますか？

答： できます。ただし、アルカリ性のもの、また、石灰硫黄合剤のものとはできませんので、注意してください。

Q8 飲んだらどうなるの？

答： 少量であれば、生命に関わることはありませんが、気分が悪くなる可能性もありますので、もし、誤って飲んでしまった場合は医師とご相談ください。

なお、誤飲防止のため使い切るまでラベルは、はがさないようにしてください。